



イルカの空中散歩



第 246 号

担当：高倉

皆さま、本日も天草エアラインにご搭乗いただきありがとうございます(*^-^*)

今回は、「天草陶磁器について」ご紹介させていただきます。質のよい陶石が採れる天草では、各地に個性のある窯元が多数点在し、国の伝統的工芸品でもある美しい天草陶磁器を生み出しています。天草西海岸地域で掘り出される陶石は品質、埋蔵量ともに日本一と言われています。国内生産の約 8 割を占め、有田焼などの県外の焼き物産地に出荷されています。強度が高く、焼き上がりは濁りのない透き通った美しい白色に仕上がるのが特徴です。今回は天草陶磁器のなかの丸尾焼・水の平焼・内田皿山焼・高浜焼の 4 つを紹介致します。



丸尾焼

江戸時代末期、1845年開窯の窯元です。160年の歴史を継承し、「生活空間をより豊かにする日用品としての陶器」や「人々の生活に息づくような焼物」を作り続け、今の生活に合ったモダンなデザインは、幅広い年齢層のファンがいます。使いやすく、あたたかみのある器を展示、販売しております。開放感ある店内には300種近い作品が並んでいます。



水の平焼

1765年創業、県内でも有数の老舗の窯元です。初代より海鼠釉なまこゆうを用いた生活雑器、花器、茶道具等を制作。釉薬ゆうやくを二重掛けして発色させることで、色の複雑さと深みを出すことを特徴としています。天草の土を掘って生地にし、釉薬ゆうやくの原料となる土灰やワラ灰も自家製のものを使用。手間はかかりますが天草の風土に根ざしたもののづくりを心掛けられています。



内田皿山焼

社長自らろくろを回し作陶に励む内田皿山焼き窯には古い伝統があり、17世紀頃に開窯の窯元です。

当時は、タコつぼ中心の窯。タコつぼの生産は今でも続いています。天草陶石の採掘も自社で行っており、陶土、釉薬ゆうやくまで全て地元の素材を使っています。

伝統を守りつつも、釉薬ゆうやくの色の変化が美しい陶器、天草陶石の白さを引き立てる鮮やかな絵付けの磁器があり、多彩な生活陶磁器が楽しめます。



高浜焼 寿芳窯

高浜焼の歴史は大変古く、1762年上田家六代上田伝五右衛門どうこうやまみちきう えもんが陶工山道喜右衛門を肥前から招き、村民に窯業を習得させ、高浜・皿山に開窯したのが始まりです。天草は陶石の産地でもあり、現在でも多くの窯場が天草陶石を原材料としています。鉄分をほとんど含まない、もっとも白い石だけを素材とするのが高浜焼です。現在、海松紋みるもん（海藻の文様）をモチーフとした古高浜焼きの復興にも尽力しています。

窯元 MAP

今回は4つの天草陶磁器をご紹介しましたが、他にも沢山の種類がございます。ぜひ天草にお越しの際には窯元巡りしてみてください。

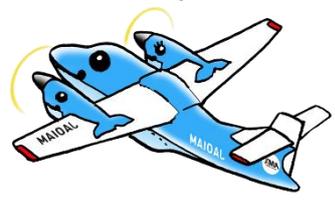


〈内田皿山焼〉
住所：天草郡苓北町内田 554-1
電話：0969-35-0222

〈高浜焼 寿芳窯〉
住所：天草市天草町高浜南 598
電話：0969-42-1115

〈丸尾焼〉
住所：天草市北原町 3-10
電話：0969-23-9522

〈水の平焼〉
住所：天草市本渡町本戸馬場 2004
電話：0969-22-2440



AMX INFORMATION

誕生月は “よかよ割”

7・8・9・10 月生まれの方に朗報です!!

- 【料金】6200 円
- 【対象路線】天草⇄福岡
- 【設定期間】
 - 7 月生まれ 2021 年 7 月 2 日～7 月 9 日
 - 8 月生まれ 2021 年 8 月 24 日～8 月 31 日
 - 9 月生まれ 2021 年 9 月 3 日～9 月 10 日
 - 10 月生まれ 2021 年 10 月 1 日～10 月 8 日
- 【予約受付】搭乗日 1 か月前～前日まで ※座席数限定
- 【対象人数】その月が誕生月の方と同行者 5 名様まで



予約はこちら ☎天草エアライン予約センター
【TEL:0969-34-1515】 9:00～18:00